

3類型	鈇工業品	通巻番号	5-19-035
地域資源名	奈良筆、奈良墨	認定日	平成20年2月15日
地域	奈良県奈良市	所管省庁	経済産業省

事業名：指の感覚と一体化した自由に書ける指筆の開発・販売

会社名：株式会社墨運堂

所在地：奈良県奈良市杉ヶ町39-1

連絡先：TEL：0742-26-5611
FAX：0742-22-2744

HP：<http://www.boku-undo.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・奈良では千数百年にわたって墨づくりが続けられており、全国の90%以上を生産している。しかし、少子化に加え書道を嗜む人口の減少、及び安い中国製品等の価格競争にさらされている。

・指の感覚と一体化した自由に書ける指筆の開発・販売を行う。商品是指キャップの先に穂先の付いた筆であり、国内の筆生産地で類似品は無い。

・書く文化の衰退から、筆・墨とも生産の減少に歯止めがかかっていない。奈良県は国内の墨生産の98%、筆生産の9%を占めているが売上減少が続いている。本商品は自由に書けることで、書く文化の復活と、新市場の開拓を見込んでいる。



【株墨運堂】



【株墨運堂の商品】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・小筆タイプで500円より、太筆タイプで1,000円よりを想定しているが、試作品を完成した後、販売価格の見極めを行う。国産品で類似商品無いことから当初は商品認知度を高めることを優先し、徐々に商品の多様化を図って行く。

◆市場性

・自由に書ける利点を生かし、学童・児童向け以外にも、介護業界更には化粧筆業界での利用が見込まれる。学童・児童市場人口1,026万人、(養護学級市場21万人)、介護市場人口(介護度1~3)262万人、化粧筆業界市場5766万人。

◆販路

・自社の文具用品販売ルートを活用すると共に、他の市場向けに新ルートを開拓していく。

地域資源における関係事業者との連携

・当社は商品の企画・開発・販売を行い、生産は地元業者への外注となる。

また、化粧筆販売は連携を検討中である。



【株墨運堂 西ノ京工場】